



シルバー高島

発行／公益社団法人高島市シルバー人材センター 広報部会 滋賀県高島市勝野215 TEL (0740)36-8191 FAX (0740)36-8010

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご家族お揃いで健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。



理事長

川添 宏司

年頭のあいさつ



今津 井上則一さん「早朝のメタセコイヤ並木」

平素は、当センターの事業運営に格別のご理解と、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

平成24年度は、内外ともに激動の年となり、景気の回復も思わしくなく特に東日本大震災の復旧・復興の遅れは、世相を暗くする一因になった気がします。明るいニュースとしては、ロンドンオリンピックにおける日本選手の活躍が唯一であり、国民の気持ちを元気づける材料となりました。

厳しい世相環境下でありましたが、当センターは、平成23年5月2日無事公益社団法人高島市シルバー人材センターとして出発することができ、今年丸2年目を迎えることとなります。

当センターが公益社団法人としてその活動について、行政・企業・市民の皆様から期待を寄せられている事を十分認識し、責務を果たしていきたいと思えます。

今年は「巳年」実を結びといわれます。是非全員で種まきに取り組み「シルバー人材センター」と言う立派な実が結ぶ年になって欲しいと願うものです。

昨年は、たかしま子どもフェスティバルに参加し、市民や行政の方にも大変感謝され、また、女性部会の皆様による社会福祉協議会

での「銭太鼓」の披露もボランティア活動として大変喜ばれました。

平成25年は、会員の皆様はもとより、市民の皆様からも期待される団体として「誠実な仕事」「喜ばれるボランティア」に取り組んでいきたいと思えます。そのためには、皆様のさらなるご理解とご協力をお願いいたします。

シルバー人材センターは、永年培ってこられた知識や技能と経験を活かし、働くことを通じて健康を維持し、生きがいを求める高齢者の団体です。希望に応じた就業機会を提供し、地域社会に貢献できる事業運営を展開しております。受注した仕事は、親切、丁寧、迅速をモットーにし、言動においても好感を持たれるよう心がけ、今日のセンターが築かれております。

このような素晴らしい歴史を背景に、今後なお一層発展させていきたいと思えます。

最後に会員の皆様が、「自主・自立・共働・共助」の理念の下、健康で楽しく安全に就業できる年でありませう、そして皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

シルバー技能講習会

11月開催

今年も高島市内の55歳以上の市民を対象に、シルバー技能講習会を開催しました。

安曇川地区で襦の張替え・今津地区で障子の張替え・マキノ、安曇川地区では剪定講習が開催され、市民の方と会員と一緒に熱心に研修を受けられました。総勢41名の参加がありました。



襦張替え講習



障子張替え講習



剪定講習

シルバー環境美化の日

10/17 (水)

毎年10月恒例の、県下一斉ボランティア清掃活動を今年も行いました。

201名の会員の皆さんにご協力頂き、駅周辺や市役所庁舎周辺で日頃の感謝を込めて、草刈やゴミ拾い等行いました。集めたゴミは252袋になりました。皆さんご苦労様でした。

新入会員のお知らせ

平成24年11月26日までの入会者 15名

氏名	地区(班)名	氏名	地区(班)名	氏名	地区(班)名
岡村 修	本庄	原田 桃代	青柳	古谷 善輝	今津(北)
幸田 義広	青柳	西川 繁太	青柳	大森 文雄	高島
吉田 正雄	広瀬・安曇	岡本 正和	マキノ(南)	中西 良臣	藁園・太田
石島 稔	広瀬・安曇	竹谷 幸夫	マキノ(東)	矢向 彦彌	旭・針江・深溝
今井 博子	青柳	谷口 晃	マキノ(東)	内藤 勝	旭・針江・深溝

会員募集

シルバー人材センターでは、高齢者にかかわりやすい仕事を家庭・企業・公共団体から引き受けて元気に働いています。掃除、除草、草刈り、植木の手入れ、大工仕事、ペンキ塗り、剪定、毛筆筆耕、障子・ふすま張り、モップ掃除などです。会員の加入を募集しています。

会員数 平成24年11月26日現在

地区名	男	女	合計
安曇川	73 (7)	44 (0)	117 (7)
マキノ	79 (2)	11 (0)	90 (2)
今津	84 (6)	19 (1)	103 (7)
朽木	19 (3)	13 (2)	32 (5)
高島	58 (4)	28 (2)	86 (6)
新旭	72 (5)	42 (7)	114 (12)
合計	385 (27)	157 (12)	542 (39)

()内はプラチナ

「事故の表面化」は潜在事故が多い 会員で共有化し、安全第一を考えよう

安全適正就業委員長 有田 邦雄

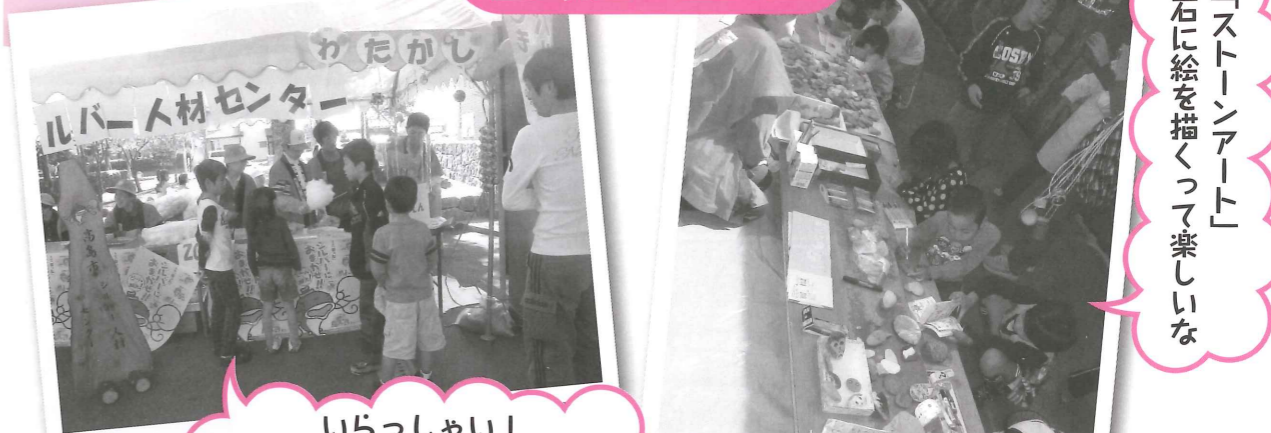
すでに、滋賀県内のシルバー人材センターで(9月まで)就業中の傷害事故は前年に比べて若干減る傾向にあります。逆に高島市シルバー人材センターにおいては、前年4件に対して5件と増える傾向にあります。原因は必ずあります。会員同士が「ヒヤリ」「ハット」等を出しあい、会員でミーティングが必要です。

組織で決めた事を「個人勝手に判断せず」全員が守るようにしましょう。「表面化事故」には、必ず潜在的事故が数多くあります。これから寒い季節に向けて「雪かき」作業等増えてくると思いますが、事故のない新しい年を皆さんと共に過ごしましょう。

たかしま子どもフェスティバル

10/20 (土)

参加・出店



「ストーンアート」石に絵を描くって楽しいな

いらっしゃい！
大きい綿菓子にポン菓子もあるよ

すぐに
乗れるようになるよ



遠くまで飛ぶ竹鉄砲は大人気！



竹トンは
こっぴど削るんやで



子どもたちで賑う
体験ブース

子育て支援への就業の拡大と、シルバー人材センターの普及啓発活動を兼ねて、安曇川町 藤樹の里文化芸術会館にて開催された、たかしま子どもフェスティバルに参加しました。女性部会を中心に、各地区に声をかけて集まって下さった会員40余名の方々に、ポン菓子、綿菓子の出店の他、子ども達が楽しめる体験ブースを設けました。晴天にも恵まれ、多くの親子連れが竹馬・竹トントン・竹鉄砲・竹ポックリ・缶ポックリ・ストーンアート・豆つかみなどの体験ブースに立ち寄り、会員との楽しいひと時を過ごされていました。

私の作品紹介



ジーンズをリサイクルしたカバンと干支の壁掛け
新旭 桑原 久子 さん



干支の押し絵
高島 古北 きみ子 さん

俳句

・玄関を 清浄にして 年賀受く
・独り酌む 年酒冷たく 喉をすぐ
・初暦 同じ柱に 掛けにけり
新旭 饗庭 一功

・束の間を 屠蘇に酔ひるし 父と子よ
・出雲まで 届け鈴の音 神の留守
・芋を焼く 煙囲みて 車椅子
新旭 上原かなめ

短歌

・ほほ染めて 凧あげる 児童に 初春の
・やさしき 光や わらかく つつむ
・作業する 人等 皆無口 なり
・ニンニク 畑に 冬の風 ふく
・哀しみは ガレキの 山に 埋りて
・友の行方 いまだ わからず
安曇川 松田香代子



原稿募集!

会報「シルバー高島」へ原稿をお寄せください。感想文・雑感・短歌・俳句・川柳や作品の写真なんでも結構です。お待ちしています。広報役員・連絡所・本部へお届け下さい。

今回作品をお寄せ頂きました皆様、本当にありがとうございました。

編集後記

還暦を越え程なく始めたワンマンライブは、もう5年を経過しました。私の社会参加の一端です。重病から復帰して早や10年になります。一時の絶望感を越えられた事に感謝し自分で出来るボランティアは何かを模索していました。

私には歌があり何とかそれを生かそうと各施設や地域サロンを巡る事にしました。その季節の童謡、抒情歌を皆さんで合唱したり、その時々話題を漫談にし、トークします。また白板を使い、漢字当てやクイズ型言葉遊びをします。「カラフルなハンカチが手の中から出現」といったマジックの数々も披露します。そのような内容で定期的に年間36回と別に地域の要請を受け何回かの出前を行ないます。

何時もながら各所で顔馴染みになり、会場の皆さんやスタッフさんが笑顔で迎えてくれます。「また来て下さい、待っています」との掛け声を頂く時、私が達成感を味わう瞬間です。今年度もまた元氣一杯の活動が続けられる事を願いつつ...

広報部会